

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業に係る ホストタウン交流事業の実施について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業に係るホストタウン交流について、以下のとおり報告します。

1 オンラインを活用したオリンピック出場予定選手との交流等

(1) イタリア

日時	場所	内容
2月12日(金)	永福小学校(5年生:110名)	ビーチバレーボール女子選手 2名とのオンライン交流
3月1日(月) 予定	富士見丘小学校(5、6年生:145名) 富士見丘中学校(1年生:87名)	ビーチバレーボール男子選手 2名とのオンライン交流

(2) ウズベキスタン

日時	場所	内容
3月13日(土) 予定	高井戸小学校(合唱部:45名)	駐日ウズベキスタン大使館職員等との交流会(伝統料理の食事会、児童による国歌斉唱等)

(3) パキスタン

日時	場所	内容
2月19日(金)	高円寺小学校(5年生:74名)	来日予定種目の選手7名との オンライン交流(紙芝居による パキスタンの紹介等)

2 「東京高円寺阿波おどり」を活用した交流

- 国の予算を活用し、「東京高円寺阿波おどり」の踊りや楽器について学べる動画を制作した。(令和3年1月30日撮影)
- 制作した動画は、令和3年2月から、各国大使館を通して選手や在日留学生等へ配信を行っている。この取組をきっかけとし、令和3年度に予定している事前キャンプにおけるウェルカムセレモニーにおいて、阿波おどりを活用した交流を行っていく。

3 カルタ・紙芝居を活用した交流

- 国の予算を活用し、令和2年度内に、ウズベキスタン及びパキスタンの歴史や文化等を紹介するカルタと紙芝居を制作した。
- 令和3年4月以降、オンライン交流実施校にて試行的にカルタ体験を実施していくとともに、図書館・児童館・ゆうゆう館等で紙芝居の公演を行い、両国を紹介していく。



▲イタリアとのオンライン交流



▲イタリアとのオンライン交流



▲パキスタンとのオンライン交流



▲パキスタンとのオンライン交流



▲阿波おどりの撮影



▲紙芝居の制作



▲カルタの制作